大会ルール

★ 試合時間は 10 分又は 21 点先取
★ 10 分経過時点で同点の場合、延長を実施し、2 点先取とする。
★ リーグの順位表は、①勝ち数、②総得失点差が大きいチーム、③総得点数で決定する。
★ 最初にジャンケンをし、勝ったチームからのボールでスタートする。延長になった場合は、ジャンケンに負けたチームからスタートする。
★ 一般的なフリースロー及び 2 ポイントショットが 1 点、3 ポイントショットが 2 点となる。
ただし、フレンドリーの部において、女性の得点（フリースロー含む）は全て 2 点とする。
★ ショットクロックは 14 秒とする。
ただしフレンドリーの部においては、3 ポイントラインにでたときからショットクロックがスタートする。
★ タイムアウトは各チーム 1 回（審判が笛を吹いた際のみ取ることができる）
★ ファールやアウトオブバウンズ等、審判が笛を吹いた場合は、トップからワンパス（バウンズパス）でスタートする。
★ シュートが成功した場合は、相手チームのボールとなり、そのチームは一度、ドリブルやパスでボールを 3 ポイントライン外までださないといけない。
★ シュートが成功したチームはシュート後のボールに触れないこと。故意に触れた場合は、1 回目は注意とし、2 回目からはフリースロー1 本とする。
★ シュートが失敗し、オフェンスがそのままリバウンドを取った場合は、3 ポイントラインまで戻らずにそのまま攻めることができる。
★ シュートが失敗し、ディフェンスがリバウンドを取った場合は、一度、ドリブルやパスでボールを 3 ポイントライン外までださないといけない。
★ シュート成功後はノーチャージエリア内ではディフェンスをしてはいけない。なお、ボールがノーチャージエリア外であればディフェンス（スティール）してもよい。
ただし、フレンドリーの部においては、シュート成功後は、ボールが 3 ポイントライン外まで出るまではディフェンスしてはいけない。
★ ショット動作中のファールは 3 ポイントラインの内側の場合は 1 本、3 ポイントラインの外側は 2 本となる。なお、ショット動作中のファールをシュートが入った場合、シュートをカウントし、フリースローは 1 本とする。
★ 個人ファールはなし。チームファールが 7 つを超えたらシチュエーションに関わらず 2 本のフリースローとなる。
★ ジャンプボールとなった場合は、ディフェンス側のボールとなる。
★ 選手の交代は、審判が笛を吹いて、チェックボールやフリースローが始まるまではいつでも交代することができる。
ただし、フレンドリーの部においては、いつでも交代できるものとする。
★ 審判については各チーム 1 名又は 2 名（チームで判断）だすこと。なお、**審判や相手チームへの暴言や高圧的な態度等は厳に慎むこと。**
★ 前の試合が終わったら、次の試合のチームは、アップ等は行わず、準備ができ次第、すぐに試合を開始すること。